

巻 頭 言

東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

伊藤 由佳理

2024年12月にニュージーランドのオークランドにて開催された Asian-Oceanian Women in Mathematics (AOWM) の総会にて次期総裁に選出され、2025年8月1日付で就任しました。AOWMは文字通り、アジア・オセアニア地域の女性数学者のための団体ですが、2022年8月にできたばかりの団体です。同じような女性数学者の団体が世界には5つほどあります。いちばん古いのはアメリカ合衆国にある Association for Women in Mathematics (AWM) で、1971年から活動しています。そのAWM50周年の記念誌に韓国の女性数学者 Keywon Koh Park と Soonyi Kang が「アジアにも女性数学者の会を！」と書いたことがきっかけで、2022年8月1日にAOWMが誕生したことや第1回の集会については、[1]に詳しく書かせていただきましたので、そちらをご覧ください。AOWM設立時には、会員のいる国は17か国でしたが、現在では、オーストラリア、中国、インド、インドネシア、イラン、日本、カザフスタン、キルギス、マレーシア、ネパール、ニュージーランド、オマーン、パキスタン、フィリピン、大韓民国、スリランカ、タイ、アラブ首長国連邦、ウズベキスタン、ベトナムの20ヶ国に増えています。また最近では、公式のウェブページやロゴマークもできました。

アメリカではAWMの活動の甲斐もあって、数学者の女性比率は3割以上になっており、現在、アメリカ数学会の会長も SLMath (旧 MSRI) の所長も女性です。彼女たちもまだ、この団体は必要だと言っていました。次に歴史のある European Women in Mathematics (EWM) は各国にも支部があり、毎年開催される研究集会では、それぞれの国の女性数学者に関する活動や現状の報告会も行われています。私自身もその集会に参加したことがあり、とても柔らかな雰囲気の中、いろんな質問が飛び交い、気楽に議論できる環境が心地よいと感じました。当時は子どもが小さく、子育てと研究の両立にも悩んでいたのですが、大先輩のお姉さんたちから、いろんなアドバイスや励ましの言葉を頂き、とても嬉しかったのを覚えています。

すでにAOWMが発足してから、1回目はインドで、2回目はニュージーランドで研究集会が開催されています。1回目の報告は[1]に、2回目の報告については、篠田万穂さん、根上春さんによる報告[2]があります。通常の数学研究集会と大きく異なる点は、様々な分野の数学者がいるので講演内容も多岐にわたることです。また「性差」についての

講演や進路選択について語るパネルディスカッション等もありました。

さて、総裁となった今、AOWM で何ができるかを真剣に考える必要があります。アメリカやヨーロッパでは、女性数学者が少ないことが最初の問題でした。そこで女子高校生向けに数学に触れる機会を設けたり、数学科の女子学生たちの大学院進学のための経済的支援をしたり、更に女性数学者のネットワークを広げ、メンタリングなどの活動をしています。日本数学会における女性会員比率は7%ですので、アメリカやヨーロッパの活動は参考になりそうです。ところが、インドネシア、タイ、フィリピンなどに行くと、半数以上が女性ですので、アジア・オセアニアという地域全体で見ると、「女性が少ないこと」は共通の問題ではありません。一方で女性数学者が多い国には、大学教員の賃金が安いなど、別の問題があります。またアジア・オセアニアは、国によって社会的背景や文化も異なりますし、島国も多く、ヨーロッパのように簡単に陸路で行き来することもできません。しかし研究している「数学」は共通です。

アジアの一部の国には、欧米の大学に留学して学位を取り、自国に戻って教鞭をとっている人たちもいます。そういう人たちは、欧米で研究者を目指した経験を生かして、自国で後進を育てることに熱心です。国によって盛んな数学の分野も異なりますが、AOWM の集会では、私が EWM の集会で経験したような柔らかい雰囲気の中で、自身の研究について発表する機会を作り、研究者として自信を持って世界で活躍する女性数学者を育てたいです。今はオンラインも使えますので、直面するそれぞれの「問題」や「環境改善」についても互いにアドバイスできる機会も作りたいです。

別件ではありますが、最近、カブリ IPMU でアジア科学アカデミーの理工系女性委員会メンバーによる Women in STEM という集会を開催し、それぞれの国の女性支援についての報告を聞きました。国によって状況も異なりますが、いろんな解決方法があり、AOWM でもお互いをよく知ると、数学だけでなく、多くのことを楽しめそうです。

実は AOWM では、男性も会員になることができます。男女を問わず、ご興味がありましたら、AOWM のウェブページをお訪ねください。 <http://aowmath.org/>

[1] 伊藤由佳理, Asian-Oceanian Women in Mathematics, 『数学通信』第 28 巻第 3 号 2023 年 11 月, pp.59-65.

[2] 篠田万穂, 根上春, AOWM Workshop 2024 報告, 『数学通信』第 29 巻第 4 号 2025 年 2 月, pp.48-55.